

令和6年度

株式会社有馬温泉企業  
事業概要

経 済 観 光 局

## 目 次

〔1〕 会社設立の趣旨	1
〔2〕 会社の概要	
1 名称	2
2 設立年月日	2
3 所在地	2
4 資本金	2
5 機構	2
6 職員数	3
7 役員	3
〔3〕 定款	4
〔4〕 令和5年度事業報告	
1 事業報告	7
2 事業別収支明細書	7
3 損益計算書	8
4 貸借対照表	9
5 事業別収入明細書	10
6 事業別支出明細書	10
7 財務状況の推移	11
〔5〕 令和6年度事業計画	
1 事業計画	12
2 経営改善の取組状況	12
3 事業別予定収支明細書	12
4 予定損益計算書	13
5 予定貸借対照表	14
6 事業別予定収入明細書	15
7 事業別予定支出明細書	15
〔6〕 令和5年度主要事業計画・実績比較	16
〔7〕 主要事業の推移（令和3年度～令和5年度）	17

## 〔1〕 会社設立の趣旨

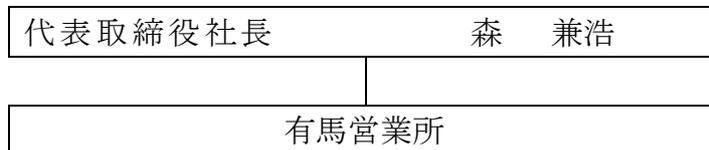
昭和 16 年当時、温泉の湧出量の減少により、有馬町は温泉を掘削する必要に迫られ、神戸有馬電気鉄道株式会社と共同出資の有馬温泉掘鑿(くっさく)有限会社を同年 6 月に設立、現在の有明泉源を掘削した。

昭和 22 年 3 月、有馬町と神戸市との合併にあたり、総ての町有財産は神戸市に帰属した。

昭和 59 年 3 月に株式会社 有馬温泉企業に組織変更し、現在、自社所有泉源による給湯事業および神戸市所有泉源の浚渫工事等を行っている

## 〔2〕会社の概要

- 1 名 称 株式会社 有馬温泉企業
- 2 設立年月日 昭和16年6月19日
- 3 所在地 神戸市兵庫区新開地1丁目3番24号
- 4 資本金 10,000千円  
(神戸市払込額 5,000千円)
- 5 機 構 令和6年7月1日現在



## 6 職 員 数

令和6年7月1日現在

所 属	従業員	計
有馬営業所	3 (-)	3 (-)

※ ( ) 内は神戸市派遣職員で内数

## 7 役 員

令和6年7月1日現在

役 職 名	氏 名	備 考
代表取締役社長	森 兼 浩	神戸電鉄株式会社 執行役員 不動産事業本部副本部長 兼不動産事業部長
取 締 役	大 畑 公 平	神戸市経済観光局長
取 締 役	出 石 直 史	神戸市経済観光局部長 (観光M I C E担当)
取 締 役	津 山 裕 昭	神戸電鉄株式会社 取締役常務執行役員 不動産事業本部長
監 査 役	酒 井 俊	株式会社三井住友銀行 公共・法人金融部(神戸)部長
監 査 役	高 森 幸 二	神戸電鉄株式会社 経営企画部長

### 〔3〕 定款

#### 第1章 総 則

(商 号)

第 1 条 当社は株式会社有馬温泉企業と称する。

(目 的)

第 2 条 当社は次の事業を営むことを目的とする。

1. 温泉を湧出させる目的を以ってする掘さく
2. 温泉の販売供給
3. 管工事の設計施工請負
4. 煙草、飲食物、日用品類の販売および飲食店の経営
5. 前各号に附帯する事業及び関連する一切の業務

(本店所在地)

第 3 条 当社は、本店を神戸市に置く。

(機 関)

第 4 条 当社は、株主総会および取締役のほか、次の機関を置く。

1. 取締役会
2. 監査役

(公告方法)

第 5 条 当社の公告方法は、官報に掲載して行う。

#### 第2章 株 式

(発行可能株式総数)

第 6 条 当社の発行可能株式総数は240株とする。

(株式の譲渡制限)

第 7 条 当社の株式の譲渡または取得については、株主または取得者は取締役会の承認を受けなければならない。

(株券の発行)

第 8 条 当社は、株式に係る株券を発行する。

(株式取扱規則)

第 9 条 当社の株式に関する取扱いおよび手数料は、法令または本定款のほか取締役会において定める株式取扱規則による。

#### 第3章 株主総会

(招集及び招集者)

第10条 定時株主総会は、毎営業年度末日の翌日から3か月以内に招集し  
臨時株主総会はその必要がある場合に随時これを招集する。

株主総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役社長がこれを招集する。取締役社長に支障があるときは、あらかじめ取締役会で定めた順序により他の取締役がこれを召集する。

(定時株主総会の基準日)

第11条 当会社の定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日とする。

(議長)

第12条 株主総会の議長は、取締役社長がこれにあたる。  
取締役社長に支障があるときは、あらかじめ取締役会で定めた順序により他の取締役がこれにあたる。

(決議の要件)

第13条 総会の決議は、法令または本定款に別段の定めがある場合を除いては出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数をもって行う。

第4章 取締役、監査役および取締役会

(員数)

第14条 当会社には次の役員を置く。

1. 取締役 5名以内

1. 監査役 3名以内

(選任決議)

第15条 当会社の取締役および監査役は、株主総会において選任する。  
前項の選任決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数で行う。  
取締役の選任については累積投票によらない。

(任期)

第16条 取締役の任期は選任後2年以内、監査役の任期は選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

(補欠選任)

第17条 取締役および監査役に欠員を生じたときは補欠選任を行う。  
補欠選任により選任された者の任期は前任者の残任期間とする。

(代表取締役および役付取締役)

第18条 取締役会は、その決議によって当会社を代表する取締役を選定する。  
取締役会は、その決議によって取締役中より取締役社長を選定する。

(取締役、監査役の責任免除)

第19条 当会社は、会社法第426条第1項の規定により、任務を怠ったことによる取締役（取締役であった者を含む。）および監査役（監査役であった者を含む。）の損害賠償責任を、法令の限度において、取締役

会の決議によって免除することができる。

- 2 当社は、会社法第427条第1項の規定により、取締役（業務執行取締役等である者を除く。）および監査役との間に、任務を怠ったことによる損害賠償責任を限定する契約を締結することができる。ただし、当該契約に基づく責任の限度額は、法令が規定する額とする。

（取締役会の召集）

第20条 取締役会招集の通知は、各取締役に対して会日の7日前に発しなければならない。

但し、特に必要がある場合はこれを短縮することができる。

（取締役会の決議の省略）

第21条 当社は、会社法第370条の要件を充たしたときは、取締役会の決議があったものとみなす。

（取締役会規則）

第22条 取締役会の運営に関する事項については、法令又は定款に定めのない事項は、取締役会の決議によって定める取締役会規則による。

（役員報酬）

第23条 取締役および監査役の報酬はそれぞれ区分して、株主総会の決議によって定める。

## 第5章 計 算

（事業年度）

第24条 当社の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までの1年とする。

（余剰金の配当の基準日）

第25条 当社の期末配当の基準日は毎年3月31日とする。

（中間配当）

第26条 当社は取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として中間配当をすることができる。

（配当金の除斥期間）

第27条 配当財産が金銭である場合は、その支払開始の日から満3年を経過しても受領されないときは、当社はその支払義務を免れるものとする。

## 〔4〕令和5年度事業報告

### 1 事業報告

わが国有数の温泉である有馬温泉において、顧客に満足していただける給湯サービス、泉源維持管理サービスの安定的な提供に努めた。

#### (1) 全事業

当期の全事業の売上高は52,315千円で前期に比べ17.8%の増加となった。一方で、有明1号泉源において浚渫工事を実施し、工事期間中、同泉源の給湯を停止したことや同工事の実施により修繕費が増加したこと等により、営業損失は9,841千円、経常損失は11,111千円、法人税等を差し引いた当期純損失は8,814千円となった。

#### (2) 給湯事業

有明1号泉源において浚渫工事期間中の給湯料を減額したことにより、売上高は前期に比べ1.4%減の17,795千円となり、同工事の実施によって修繕費が増加したことにより、営業損失は14,416千円（前期は営業損失12,584千円）となった。

#### (3) 施設管理事業

契約業務（極楽泉源～御所泉源の送湯管の取替業務等）が増加したこと等により、売上高は34,519千円で前期に比べ31.0%の増加となり、施設管理原価等が増加したものの、営業利益は4,575千円で前期に比べ80.4%の増加となった。

事業名	内容	営業収益（千円）
給湯事業	有明1号・2号泉からの温泉給湯 神戸市の極楽泉源における給湯施設の設置 運営	17,795
施設管理事業	神戸市の泉源（天神・妬・御所・極楽泉源） の維持管理	34,519

### 2 事業別収支明細書

（令和5年4月1日～令和6年3月31日、単位：千円）

科目	収入	支出	収支差
給湯事業	17,795	32,212	△14,416
施設管理事業	34,519	29,944	4,575
営業外収支	20	1,290	△1,270
合計	52,334	63,446	△11,111

※神戸市からの収入 受託料 37,320千円（税込み）

### 3 損益計算書

(令和5年5月1日～令和6年3月31日, 単位:円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	62,157,011	営業収益	52,315,443
施設管理費	18,256,882	給湯事業	17,795,643
一般管理費	43,900,129	施設管理事業	34,519,800
営業外費用	1,290,563	営業外収益	20,784
雑支出	1,290,563	雑収益	20,784
合計	63,447,574	合計	52,336,227
		税引前当期純利益	△ 11,111,347
		法人税、住民税及び事業税	185,000
		法人税等調整額	△ 2,481,942
		当期純利益	△ 8,814,405
		前期繰越利益剰余金	33,163,192
		配当金の支払い	0
		繰越利益剰余金	24,348,787

#### 4 貸借対照表

(令和6年3月31日現在, 単位: 円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	25,868,141	流動負債	3,877,536
現金及び預金	21,616,025	未払金	2,299,122
未収入金	4,239,572	未払費用	264,102
前払費用	37,544	未払消費税等	1,079,000
貸倒引当金	△ 25,000	未払法人税等	185,000
		預り金	20,200
		前受収益	30,112
固定資産	19,258,182	固定負債	4,400,000
有形固定資産	14,047,857	預り保証金	4,400,000
建物	2,927,497		
構築物	9,242,686	負債計	8,277,536
機械装置	1,875,936		
土地	1,738	(純資産の部)	
無形固定資産	50,300	株主資本	36,848,787
電話加入権	50,300	資本金	10,000,000
繰延税金資産	5,160,025	資本剰余金	165,632
		資本準備金	165,632
		利益剰余金	26,683,155
		利益準備金	2,334,368
		その他の利益剰余金	24,348,787
		繰越利益剰余金	24,348,787
		純資産計	36,848,787
資産合計	45,126,323	負債・純資産合計	45,126,323

## 5 事業別収入明細書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日, 単位: 円)

	合 計	内 訳			
		事業収入	受託収入	補助金収入	雑収益等
給湯事業	17,795,643	17,795,643	0	0	0
施設管理事業	34,519,800	0	34,519,800	0	0
営業外収益	20,784	0	0	0	20,784
合 計	52,336,227	17,795,643	34,519,800	0	20,784

## 6 事業別支出明細書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日, 単位: 円)

	合 計	内 訳				
		人件費	物件費	工事費	減価償却費	雑支出等
施設管理費	18,256,882	0	0	18,256,882	0	0
減価償却費	2,172,168	0	0	0	2,172,168	0
一般管理費	43,900,129	12,476,080	31,424,049	0	0	0
雑支出	1,290,563	0	0	0	0	1,290,563
合 計	65,619,742	12,476,080	31,424,049	18,256,882	2,172,168	1,290,563

## 7 財務状況の推移

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	R4 → R5増減
損益計算書 (P/L)	営業利益	▲ 172	▲ 10,048	▲ 9,842	206
	営業収益	44,271	44,396	52,315	7,919
	営業費用	44,443	54,444	62,157	7,713
	うち販売費及び一般管理費	17,607	28,069	43,900	15,831
	うち人件費	10,160	10,455	12,475	2,020
	うち減価償却費	2,500	2,370	2,172	▲ 198
	営業外利益	▲ 619	▲ 1,175	▲ 1,270	▲ 95
	営業外収益	8	20	20	0
	営業外費用	627	1,195	1,290	95
	うち支払利息	0	0	0	0
	経常利益	▲ 791	▲ 11,223	▲ 11,112	111
	特別利益	0	0	0	0
	特別利益	0	0	0	0
	特別損失	0	0	0	0
	法人税等	268	▲ 2,522	▲ 2,297	225
	当期純利益	▲ 1,059	▲ 8,701	▲ 8,815	▲ 114
前期繰越利益剰余金	46,923	43,864	33,163	▲ 10,701	
繰越利益剰余金	43,864	33,163	22,348	▲ 10,815	
貸借対照表 (B/S)	資産合計	63,402	53,897	45,126	▲ 8,771
	流動資産	45,493	35,680	25,868	▲ 9,812
	固定資産	17,909	18,217	19,258	1,041
	うち建物	3,609	3,268	2,927	▲ 341
	負債合計	7,038	8,234	8,277	43
	流動負債	2,609	3,834	3,877	43
	うち短期借入金	0	0	0	0
	固定負債	4,429	4,400	4,400	0
	うち長期借入金	0	0	0	0
	純資産合計	56,364	45,663	36,848	▲ 8,815
	株主資本	56,364	45,663	36,848	▲ 8,815
資本金	10,000	10,000	10,000	0	
資本剰余金	166	166	165	▲ 1	
利益剰余金	46,198	35,497	26,683	▲ 8,814	
評価換算差額等	0	0	0	0	

## 〔5〕令和6年度事業計画

### 1 事業計画

#### (1) 全事業

わが国有数の温泉である有馬温泉において、引続き顧客に満足していただける給湯サービス、泉源維持管理サービスの提供に努める。

#### (2) 給湯事業

有明1号・2号泉からの安定的な温泉給湯および神戸市の極楽泉源における給湯施設の設置運営を行う。

#### (3) 施設管理事業

神戸市の泉源（天神・妬・御所・極楽泉源）の維持管理業務を確実に実施する。

### 2 経営改善の取組状況

#### (1) 有明泉源の安定供給に向けた検討

有明泉源からの温泉の安定供給をはかるため、有明1号泉の動力装置許可申請を行う。

#### (2) 健全な経営状況の維持

安定的な収益の確保をはかるとともに費用の低減に努め、適切な収支管理を行う。

#### (3) 泉源施設の適切な管理・保全・改修

各泉源施設の管理ならびに保全・改修を適切に行う。

### 3 事業別予定収支明細書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日, 単位: 千円)

科 目	収 入	支 出	収支差
給湯事業	18,652	17,703	949
施設管理事業	25,103	22,994	2,109
営業外収支	26	0	26
合 計	43,781	40,697	3,084

※神戸市からの収入 受託料 28,661 千円 (税込み)

#### 4 予定損益計算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日, 単位: 円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	40,697,832	営業収益	43,755,230
施設管理費	11,100,503	給湯事業	18,652,230
一般管理費	29,597,329	施設管理事業	25,103,000
営業外費用	0	営業外収益	26,184
雑支出	0	雑収益	26,184
合計	40,697,832	合計	43,781,414
		税引前当期純利益	3,083,582
		法人税、住民税及び事業税	185,000
		法人税等調整額	688,779
		当期純利益	2,209,803
		前期繰越利益剰余金	24,348,787
		配当金の支払い	0
		繰越利益剰余金	26,558,590

## 5 予定貸借対照表

(令和7年3月31日時点, 単位: 円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	28,077,944	流動負債	6,912,434
現金及び預金	23,825,828	未払金	5,334,020
未収入金	4,239,572	未払費用	264,102
前払費用	37,544	未払消費税等	1,079,000
貸倒引当金	△ 25,000	未払法人税等	185,000
		預り金	20,200
		前受収益	30,112
固定資産	22,293,080	固定負債	4,400,000
有形固定資産	17,082,755	預り保証金	4,400,000
建物	2,587,188		
構築物	7,666,688		
機械装置	6,827,141	負債計	11,312,434
土地	1,738		
無形固定資産	50,300	(純資産の部)	
電話加入権	50,300	株主資本	39,058,590
繰延税金資産	5,160,025	資本金	10,000,000
		資本剰余金	165,632
		資本準備金	165,632
		利益剰余金	28,892,958
		利益準備金	2,334,368
		その他の利益剰余金	26,558,590
		繰越利益剰余金	26,558,590
		純資産計	39,058,590
資産合計	50,371,024	負債・純資産合計	50,371,024

## 6 事業別予定収入明細書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日, 単位: 円)

	合 計	内 訳			
		事業収入	受託収入	補助金収入	雑収益等
給湯事業	18,652,230	18,652,230	0	0	0
施設管理事業	25,103,000	0	25,103,000	0	0
雑収益	26,184	0	0	0	26,184
合 計	43,781,414	18,652,230	25,103,000	0	26,184

## 7 事業別予定支出明細書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日, 単位: 円)

	合 計	内 訳				
		人件費	物件費	工事費	減価償却費	雑支出等
施設管理費	11,100,503	0	0	11,100,503	0	0
減価償却費	2,411,019	0	0	0	2,411,019	0
一般管理費	27,186,310	12,802,657	14,383,653	0	0	0
雑支出	0	0	0	0	0	0
合 計	40,697,832	12,802,657	14,383,653	11,100,503	2,411,019	0

〔6〕令和5年度主要事業計画・実績比較

(令和5年4月1日～令和6年3月31日, 単位: 千円)

事業名	事業計画 予定収入金額	実績 収入金額	備考
給湯事業	17,309	17,795	
施設管理事業	25,270	34,519	定期管理業務の増加
合計	42,579	52,314	

〔7〕主要事業の推移（令和3年度～令和5年度）

（単位：千円）

	令和3年度		令和4年度		令和5年度		備考
	実績	対前年度比	実績	対前年度比	実績	対前年度比	
	収入金額	%	収入金額	%	収入金額	%	
給湯事業	18,272	101.2	18,050	98.8	17,795	98.6	有明1号泉浚渫工事による減額
施設管理事業	25,998	109.3	26,346	101.3	34,519	131.0	契約業務の増加
合計	44,270	105.8	44,396	100.3	52,314	117.8	

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。

（単位：千円）

	項目	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算
損益計算書関係	営業損益	-172	-10,047	-9,841
	営業外 損益	-618	-1,175	-1,270
	経常損益	-790	-11,222	-11,111
	当期損益	-1,059	-8,700	-8,814
	繰越利益 剰余金	43,863	33,163	24,348
貸借対照表関係	資産合計	63,401	53,896	45,126
	負債合計	7,038	8,233	8,277
	純資産 合計	56,363	45,663	36,848